

YMS 2018年度 解答速報

東北医科薬科大学



解答速報はYMS HP <http://www.yms.ne.jp/> にも掲載しています

【生物（解答）】

第1問

- 問1 -③
問2 (ア) -②
(イ) -⑤
(ウ) -③
(エ) -①
(オ) -④
問3 (カ) -③
(キ) -①
(ク) -②
(ケ) -⑤
(コ) -②
(サ) -⑩
問4 (シ) -①
(ス) -⑨
(セ) -⑤

第2問

- 問5 -②
問6 -③
問7 -⑤
問8 -④
問9 -③
問10 -①
問11 -⑤
問12 -②
問13 -④
問14 -⑥
問15 (ア) -①
(イ) -②
(ウ) -⑤
(エ) -③
(オ) -⑥
問16 (ア) -①
(イ) -③
(ウ) -⑦
(エ) -⑦
(オ) -①

第3問

- 問17 (ア) -⑥
(イ) -②
(ウ) -⑥
(エ) -⑤
(オ) -④
(カ) -①
(キ) -⑥
問18 -④
問19 -④
 -⑧
問20 -④
問21 (ケ) -①
(コ) -②
(サ) -③
(シ) -①
(ス) -②
問22 (セ) -①
(ソ) -②
(タ) -④
問23 -①

【生物（講評）】

医学部の新設から3年目となる今年は、全問マークシート形式、大問3題での出題で、1・2年目と同様の出題形式であった。ただし、マーク数は、1年目が38、2年目が50、そして今年が55というように年々増えて来ている。

第1問は、細胞接着に関する出題。全問が知識問題で、選択肢もあることから、知識があれば解答に時間はかからない。

第2問は、(A)はDNAの複製に関する出題。DNAの半保存的複製の仕組みを理解していれば容易い。(B)は転写と翻訳に関する出題。図2のDNA塩基配列を読み取るのに若干時間を取られる。慌てずに対処できれば正解に至れるが、図の塩基配列を理解できないと複数の問題を誤る危険性があり、ここで点差がついた可能性がある。(C)はレトロウイルスに関する出題。問題を読み違えなければ解答できたであろう。

第3問は、有性生殖と遺伝に関する出題。三遺伝子雑種の遺伝や血液型の家系図の問題が出題された。遺伝の問題としては標準的であるが、遺伝が得意か苦手かで差がつきやすい。

全体として、基礎～標準レベルの問題が多いが、塩基配列の読み取りなどで解答に時間を要する問題が出題されており、遺伝を苦手とする受験生も少なくないことから、苦戦した受験生もいたであろう。一次突破ラインは、75%程度と予想される。